

株式会社ナカノフード建設

所在地 東京都千代田区九段北4-2-28

従業員数 797人

事業内容 総合建設業

(令和6年6月末現在)

健康経営に取り組むようになったきっかけ

健康経営に取り組むきっかけとして、いくつかの重要な理由が重なったことがあげられます。

まず、毎年何名かが在籍中に亡くなる社員や病気によって働けなくなってしまう社員が出てしまい、これをゼロにしたいという強い思いがありました。

次に、前任の社長が喫煙の危険性を強く危惧しており、禁煙対策に強い関心を持っていました。この姿勢が、健康経営の一環として禁煙対策を推進する大きな原動力となりました。

健康経営に取り組むにあたり、社員が健康であれば会社にもメリットがあるという認識が明確に存在しました。健康な職場環境を整えることは、社員一人ひとりの生活の質を向上させ、会社全体の生産性の向上に寄与します。他にも、病欠や医療費の削減、そして社員の満足度やモチベーションの向上など、多くのプラス効果が期待できます。

社員の健康促進は会社にとっても有益で、取り組むことで損をすることは何もないという考えに至りました。これらの理由から、健康経営に取り組むことを決断しました。

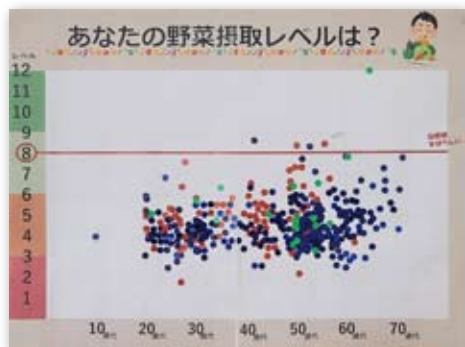
特に力を入れた取り組みとその効果

健康経営の取り組みの中で、特に力を入れたのは①食生活の改善と②禁煙対策です。

食生活の改善については、全社的にベジチェックを用いた測定会を行いました。東京地区では巡回健診の際に土健保から保健師・管理栄養士の方を派遣していただき測定会を実施、東京以外の拠点では測定と併せて野菜に関する講演会を行いました。社員の反応は非常に良く、「翌年の計測に備えて食事に気を付けるようになった」「まずは野菜ジュースを飲むようになった」などの行動変容が確認できる報告も多くありました。今年も全拠点でこの取り組みを継続します。

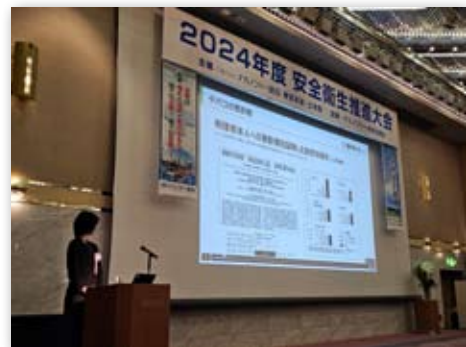
禁煙対策については、昨年社内で禁煙外来への通院補助を打ち出しましたが、応募は0件でした。しかし、来年1月から敷地内禁煙及び就業時間禁煙が開始されるため、さらなる支援策を検討した結果、(株)エーテンラボのサービス「みんなチャレ禁煙」について知り、導入を決定しました。募集期間中は全社員に定期的にメールで案内を送付し、イントラネットにお知らせを掲載。また、全拠点の安全衛生推進大会で「タバコの危険性」に関する動画を視聴してもらうなど、周知活動を推進しました。その結果、当初目標は20名に対して、96名もの応募がありました。

これらの取り組みは、健康経営の目標達成に向けた大きな一歩となりました。



東京地区
ベジチェックの結果

安全衛生推進大会
での発表の様子



ホームページ

<https://www.wave-nakano.co.jp/sustainability/health/>